

**「豊川市総合保健センター（仮称）」基本構想に関する利用者アンケート  
ご協力をお願い**

市民の皆様には、日頃より本市の保健行政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
さて、本市では、「豊川市総合保健センター（仮称）」の施設整備を推進しています。

これは、八幡駅周辺地区の日立製作所豊川事業所跡地において、現在の保健センター機能に加えて、医師会・歯科医師会・薬剤師会を併設し、災害時における医療体制の機能強化を図り、また市民病院に近接した内科・歯科に係る一次医療機関や児童発達支援センター等を整備する事業です。保健事業や妊産婦等への子育て支援などについてもより充実したサービスが提供できるように検討していきます。

つきましては、豊川市総合保健センター（仮称）の基本構想を検討する際に、どのような施設機能を充実させるべきかなど、施設の構成の判断に資するため、利用者の皆様からのご意見をお伺いするアンケート調査を実施いたします。

ご回答いただきました内容は、調査としての結果をまとめ、基本構想策定の参考にするほかには使用いたしません。また、回答者個人を特定することはありませんので、ありのままの気持ちをお答えください。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年10月

豊川市長 竹本幸夫

**ご記入にあたってのお願い**

- この調査票には、お名前・ご住所を記入しないでください。
- この調査は、あなた自身のお考えをお答えください。
- 回答は質問に従って、該当の数字に○を付けてください。また、記入欄については、具体的に内容をご記入ください。
- 質問項目で答えたくないものについては、空欄で結構です。
- 返送用封筒をご利用される場合、ご記入いただいた調査票は、**10月31日（土）まで**に、切手を貼らずに投函してください。
- ご記入にあたり、ご不明な点や調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

＜問い合わせ先＞

豊川市 子ども健康部 保健センター 担当 前田、山本

TEL : 0533-89-0610 / FAX : 0533-89-5960



# 豊川市総合保健センター（仮称）に関する利用者アンケート

## I. あなたご自身について

問1 あなたの性別をお答えください（○は1つ）

- |      |      |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年齢をお答えください（○は1つ）

- |        |          |        |
|--------|----------|--------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代   | 3 30歳代 |
| 4 40歳代 | 5 50歳代   | 6 60歳代 |
| 7 70歳代 | 8 80歳代以上 |        |

問3 あなたのお仕事（職業）をお答えください（○は1つ）

- |                                  |                |           |
|----------------------------------|----------------|-----------|
| 1 自営業（商工業、サービス業、建設業、農業）及びその家族従業者 | 2 民間の企業・団体の勤め人 |           |
| 3 自由業（開業医、弁護士、著述業等）              | 4 公務員          |           |
| 5 パート・アルバイト                      | 6 家庭で内職        | 7 学生      |
| 8 家事専業（主婦、主夫）                    | 9 無職           | 10 その他（ ） |

問4 あなたが現在お住まいの場所はどこですか（○は1つ）

- |             |            |
|-------------|------------|
| 1 東部中学校区    | 2 南部中学校区   |
| 3 中部中学校区    | 4 西部中学校区   |
| 5 代田中学校区    | 6 金屋中学校区   |
| 7 一宮中学校区    | 8 音羽中学校区   |
| 9 御津中学校区    | 10 小坂井中学校区 |
| 11 不明（町名： ） | 12 市外      |

問5 あなた自身にあてはまるものをお答えください（あてはまるものすべてに○）

- |          |             |
|----------|-------------|
| 1 妊娠している | 2 障がいを持っている |
| 3 いずれもない |             |

問6 同居している家族の中に、次のような人はいますか（あてはまるものすべてに○）

- |               |                  |             |
|---------------|------------------|-------------|
| 1 乳児（1歳未満の幼児） | 2 乳児を除く小学校入学前の幼児 | 3 小学生       |
| 4 中学生・高校生     | 5 妊娠している人        | 6 65歳以上の人   |
| 7 障がいのある児童    | 8 障がいのある成人       | 9 介護を必要とする人 |
| 10 いずれもない     |                  |             |

Ⅱ. 「豊川市総合保健センター（仮称）」について

「豊川市総合保健センター（仮称）（以下、「新保健センター」と称します。）」の移転先は、下図の名鉄八幡駅、豊川市民病院に近接した「八幡駅周辺地区」を予定しています。

■ 豊川市総合保健センター（仮称）の移転予定地



Ⅱ-1 健康増進の推進

問7 誰もが健やかにいきいきとらせるまちを実現するために、「新保健センター」が積極的に行うべき取り組みは何だと思われますか（〇は3つまで）

- |                        |                              |
|------------------------|------------------------------|
| 1 自主的な健康づくり活動を支援       | 2 健康診断・がん検診                  |
| 3 健康に関する教室             | 4 健康に関する相談                   |
| 5 食生活に関する相談            | 6 こころの健康相談                   |
| 7 歯科健診・相談・教育           | 8 健康に関する研修会や講演会等             |
| 9 出産や育児に関する相談          | 10 予防接種等感染症対策                |
| 11 新型インフルエンザ等新興感染症への対策 | 12 大規模災害時における医療体制の強化         |
| 13 外国人の健康づくりを支援        | 14 事業のPRなど保健センターを利用しやすい環境の整備 |
| 15 その他（                | ）                            |

Ⅱ-2 「日本一子育てしやすいまち」を実現するための保健センター

問8 子どもがいきいきと健やかに育つために、「新保健センター」が積極的に行うべき取り組みは何だと思われますか（〇は3つまで）

- |                             |                                |
|-----------------------------|--------------------------------|
| 1 乳幼児健診の充実<br>（具体的な充実の内容    | 2 子育てに関して相談できる体制を強化する          |
| 3 子育てに必要な交流の場所や機会を提供する      | 4 子育て全般に関する知識・情報を提供する          |
| 5 妊娠中の悩みや不安に対する産前サポートを行う    | 6 産後すぐの育児不安や体調不良等に対する産後サポートを行う |
| 7 障がいのある子どもに関して相談できる窓口を設置する | 8 予防接種に関する相談体制を強化する            |
| 9 外国人が相談しやすい窓口配慮する          | 10 その他（                        |
|                             | ）                              |

## 豊川市総合保健センター（仮称）に関する利用者アンケート

問 9 「新保健センター」では、妊産婦ケアの機能を充実させる予定ですが、妊産婦支援に何を期待しますか（○は3つまで）

1 助産師による妊娠期からの訪問指導	2 妊婦や夫への出産・育児に関する教室の充実
3 祖父母等へのお産・育児に関する教室の実施	4 出産後早期の助産師による電話相談の実施
5 助産師による赤ちゃん訪問指導の実施	6 助産師による母乳相談など授乳に関する相談の充実
7 個室でゆっくり相談できる仕組みや体制の整備	8 生後半年から1歳未満の産後ケア（母の休息と育児相談）の実施
9 多胎児への支援 （具体的な支援の内容）	10 その他（ ）

### II-3 地域医療への貢献

問 10 夜間や休日に、救急車を呼ぶほどではないが発熱や腹痛等で医療が必要なとき、どの医療機関を選択しますか（○は1つ）

1 豊川市休日夜間急病診療所	2 豊川市民病院
3 その他の市内医療機関（当番病院）	4 その他の市外医療機関
5 その他（ ）	

問 11 上記で、その医療機関を選択した最も大きな理由は何ですか（○は1つ）

1 立地条件（距離など）	2 日ごろのかかりつけ医
3 検査機器などの設備の充実度	4 診療に従事する人員体制の充実度
5 待ち時間	6 治療に要する費用
7 特に理由はない	8 その他（ ）

### II-4 その他

問 12 「新保健センター」にあって欲しい施設は何ですか。次の中からお選びください（○は3つまで）

1 健康についてなんでも相談できる総合窓口	2 健康について専門的な相談ができる専用窓口
3 最新の情報が見られる展示コーナー	4 健康に役立つ講座が開催される研修室
5 気軽に休憩などで立ち寄れる憩いの空間・スペース	6 同世代、同じ悩みの人が集えるスペース
7 屋外の散歩コースや遊具・健康器具	8 こどもが遊べる空間・スペース
9 栄養指導を受けられるキッチンスペース	10 来所時に利用できるコンビニやカフェ、自動販売機コーナー
11 健診や相談時等に託児ができる場所	12 その他（ ）

問 13 「新保健センター」の開設後、既存事業のうち、地区市民館等あなたの身近な場所に残してほしい事業を次の中からお選びください（あてはまるものすべてに○）

1 健康診断・がん検診	2 健康に関する教室
3 健康に関する相談	4 育児相談
5 特に必要ない	

問 14 多機能な「新保健センター」がオープンした後、健康福祉センター（旧一宮町）、音羽福祉保健センター（旧音羽町）、御津福祉保健センター（旧御津町）の保健センター機能は必要だと思いますか（○は1つ）

1 できるだけ1か所（新しい総合保健センター）に機能を集約し、サービスの質を向上するのが良い
2 一部の機能を地域に残すことは必要だが、旧町の“保健センター”以外の施設でもよい
3 一部の機能を旧町にある“保健センター”にそのまま残すべきだ
4 その他（ ）

